

1.講座名	RAC アシスタントリーダーin 仁淀川
2.開催日時	平成 29 年 9 月 10 日 (日) 9 : 00 ~ 16 : 30
3.開催場所	高知県少年自然の家
4.河川名	高知県仁淀川 波川公園右岸側
5.参加人数	子ども 名、大人 17 名、指導者 3 名
6.講座内容	(各カリキュラム毎に ①カリキュラム名称・②概要・③講師名を記載し、写真を添付。1 日の活動を総括して、最後に考察を記載。)

科目名：川に学ぶ体験活動の理念

講師名：斉藤 隆

概要：

RAC の 5 つの理念を学び、RAC 指導者システムについても紹介をした。

また、参加者には①氏名、②普段を何をしているのか？③参加のねらい、④今、気になっていること、⑤キャンプネーム

以上のような質問を各参加者に行った。自分の飼っている愛犬の名前などユニークキャンプネームがあった。



科目名：安全対策 (座学)

講師名：橘 昌憲

概要：

五目並べに例えて安全についての考え方など、リスク回避の話をした。また、どんな場所が危険か？また、機材に潜む危険、人に潜む危険などの話をした。



科目名：対象となる参加者のことを知る

講師名：斉藤 隆

概要：

対象となる参加者をする事でプログラムの作成からプログラムの進行の仕方、または活動現場などの選定についてとても重要であることを学んだ。また、知らない参加者が集まって講義を受講するにあたって、簡単なゲームを数種類行うことでお互いに親しみを覚えることもでき、以後の講義についてもスムーズに進行ができる。



科目名：安全対策（実習）

講師名：谷 光承・橘 昌憲

概要：

スローロープとは何か？また、どのような時に使うのかの話聞いた。スローロープとは水に浮く救助用のロープのことであり、スローバックという袋に収納されており、要救助者に向かって投げつけて救助するものである。実際の川で二人ペアになって救助訓練を行った。



科目名：川に学ぶ体験活動の基礎技術

講師名：谷 光承・橘 昌憲

概要：

ライフジャケットを着て足を下流側に向けて本流を流れた。また、アグレッシブスイム、ディフェンシブスイムなどについても参加者全員が体験した。



考察

9月とはいえ天候に恵まれ川に入るには絶好のコンディションであった。まわりにはたくさんの人が川で遊んでいた。しかしながらライフジャケットを着ている人が皆無であった。今後、川で遊ぶ時にライフジャケットの着用を徹底できればと思っているが。